



1F 平面図 S=1:60

床材・床高・基礎 (TYPE-A)	
洋室+居間+台所 (=27.50㎡)	OK
居室床高	27.50m / 2.0=1.312
有効面積	1.65m x 1.3h = 2.145
必要断面積	27.50㎡ / 20 = 1.375
有効断面積	$0.37m \times 1.24h \times 2 + (0.8m \times 1.04h) + 0.37m \times 0.37h = 0.876$
必要断面積	$27.50m^2 / 60 = 0.458$
有効断面積	$0.37m \times 0.475h \times 2 + (0.4m \times 0.475h) + 0.37m \times 0.37h = 0.77$

床材・床高・基礎 (TYPE-B)	
洋室+居間+台所 (=27.75㎡)	OK
居室床高	27.75m / 3.0 = 1.331
有効面積	1.85m x 1.3h = 2.405
必要断面積	27.75㎡ / 20 = 1.387
有効断面積	$0.37m \times 1.24h \times 2 + (0.8m \times 1.04h) = 1.54$
必要断面積	$27.75m^2 / 60 = 0.4625$
有効断面積	$0.37m \times 0.475h \times 2 + (0.6m \times 0.475h) = 0.83$

**特記事項**

1. 床高は、天井高=2.114m (階高=2.387h)

2. 洋室、事務室 (20㎡以内) を示す。  
 必要断面積 27.75㎡  
 必要断面積 A1 R=1.700 (21以上) B1 R=2.800

3. 洋室を示す。(12.5㎡以内) を示す。  
 必要断面積 1.140 (内容断面積 40kg/m<sup>2</sup> <math>R=150-50</math>)  
 施工期は、既設及び小規模な床工は、基礎工事と一緒に実施する。  
 (1F) 1140㎡以上は、防水工事(防水)が必要となる。

4. 洋室を示す。H12 構造 (1422) に準じ、基礎から 1m まで鉄骨で施工 (階間には、3ヶ所)  
 1. ABC 構造を指す。  
 2. 住居用火災警報機を示す。  
 (H5) ヴォク 煙感検知機

5. 洋室を示す。 (100㎡) を示す。

6. 洋室を示す。 (24時間換気) を示す。  
 換気量: 50 m<sup>3</sup>/h

7. 洋室を示す。 R=300 (60 m<sup>2</sup>/h)

8. レンゾフワード換気機を示す。  
 富士工業: BR-SHJ 751 (100 m<sup>3</sup>/h)

9. トイレは、ハイプアファン。  
 共同便所: (浴室換気乾燥機併設)

・ 窓枠は、(H-A12-2) を用い、  
 ・ H12-系は、仕上がり (仕様 H-6003) を用い、  
 ・ 障子又は、障子の取付けは、  
 ・ 障子の取付けは、  
 取上: 200mm、断面: 227.5mm とする。